

県政報告 2020 令和2年春号

愛知県議会議員



そのやま康男

sohoyama-yasuo.jp



岡崎市 幸田町

園山康男事務所 〒444-0005 岡崎市岡町字南屋敷17-1 ☎0564-64-1888 📠0564-64-1887



新国立競技場視察

日頃より皆様よりいただいております多くのご支援ご声援に心から感謝を申し上げます。

令和2年。今年は庚子(かのえね)。新たな芽吹きと繁栄の始まりで、新しいことを始めると上手くいく、大吉であると指し示しています。私も常に新しい感覚で、チャレンジしていこうと思います。

さて、昨年は台風や豪雨などの自然災害により、各地で甚大な被害が発生しました。改めて災害に強い地域づくりの必要性を感じ、防災、減災に努めてまいります。

また、今年は東京オリンピック・パラリンピックの開催で、忘れられない特別な1年となりそうです。本県におきましても、リニア中央新幹線、アジア競技大会、ジブリパークなど、未来に向けた事業が動きだし、前進のときを迎えます。

これからも、個人では解決できない様々な課題を皆様と共有し、豊かな県民生活の実現のため、全力で汗をかいてまいります。相変わらぬ、ご指導、ご声援をお願い申し上げます。

愛知県議会議員 園山 康男

令和2年度当初予算重点事業 (抜粋)

農業 水産局

畜産総合センター 豚舎整備

豚熱(CSF)等への防疫機能を強化した密閉型豚舎整備。



教育委員会

岡崎特別支援学校移転整備 (2024年度開校予定)

学習環境の改善や立地上の課題を解消するため、県立農業大学校敷地内に移転整備に向けた基本設計を実施。



学校規模 33学級93人程度(開校時)

みあい特別支援学校校舎増築 (2020年4月供用開始)

2009年4月開校以降、児童生徒数の増加が続き、教室不足を解消するため、新たに校舎2棟(普通教室12教室分)増築。



施設規模 鉄骨造3階建×2棟

井田交番・美川交番 新築移転

井田交番を、岡崎環状線沿いに、美川交番を、国道1号線沿いに新築移転。



移転候補地 岡崎市針崎町地内 (岡崎駅南土地区画整理事業C街区) 敷地面積 10,000㎡

そのやま康男 奮闘日記

2019.9~ 一部抜粋です。その他の奮闘日記はホームページでご覧になれます。



建設委員会質問 (抜粋)

一級河川 広田川 菱池遊水池整備促進について 令和元年12月

園山

広田川の河川整備計画に位置づけられている菱池遊水池について、令和元年度に大規模特定河川事業の採択を受けたところです。そこで、今後の整備スケジュール、地元に対する事業説明会の状況について伺う。



愛知県河川課

菱池遊水池は、大規模特定河川事業として今年度事業着手しました。

本年度から用地取得を行い、概ね2年で取得の完了を目指しており、工事については、遊水池の外周に堤防のための築堤が必要となりますが、軟弱地盤のため2020年度に地盤改良の試験施行を行った上で、2021年度から本格的な着工を予定しています。工事完了までに概ね8年間の予定です。

園山

次に、現在、遊水池の計画地は風揚げまつりの会場として使用されており、遊水池の土地利用について、地元の意見を聞くことも必要と考えるが、幸田町との調整状況について伺う。

愛知県河川課

遊水池整備後の土地利用について、幸田町の調整状況につきましては、幸田町が占用して公園等として活用する予定となっています。具体的な内容については、町民の声を聞きながら決定していくと聞いています。今後、幸田町と協議をしてまいります。

園山

整備にあたっては、地元住民の方々のご意見をしっかりと聞き、有意義に利用できるような計画を幸田町と詳細に協議するようお願いいたします。

岡崎市 建設事業 促進要望

一級河川 鹿乗川、砂川について 令和元年7月

岡崎市の建設事業促進に関する要望活動に出席。愛知県は河川改修、道路整備など様々な取り組みを行っています。すべてを改修、整備するまでには長い年月と莫大な予算が必要となりますが、国や市と連携を深め、スピード感をもって進めてまいります。

一級河川 鹿乗川



一級河川「鹿乗川」は、少雨でも地域の排水が滞る水害に脆弱な地域です。特に国道1号を含む周辺エリアでは浸水被害が頻発しています。

現在、改修を進めているJR東海道本線との交差点工事完了後、河道切替による事業効果が十分に図れるよう、下流部の堤防高げ補強工事等の促進とともに、今後もJR交差点上流区間の暫々定改修の事業化、及び早期着手を要望します。

一級河川 砂川



一級河川「砂川」は、床上事業区間の上流に位置する若松町寺前・川向地区においては、未改修であることから深刻な浸水被害が多く発生しています。

国の新規制度「大規模特定河川事業」の確実な執行に向け、橋梁(3橋)の改築の促進をお願いします。

また、最大のネック部でありますJR東海道本線との交差点に関し、選考する(都)若松線の工事着工が砂川の改修に不可欠なため、JR協議を本市と一体となって引き続き進め、早期の工事着工を要望します。

愛知県

「JR東海道本線」付近から「下河田橋」付近の800mについて、平成21年度より「床上浸水対策特別緊急事業」に着手し、平成27年度に完了。JR東海道本線交差点の改修は、「床上浸水対策特別緊急事業」に引き続き、令和3年度の完成に向けて進めており、今年度は、昨年度に完成したボックスカルバートへ接続する新しい河道を整備した後、現在の河道から切り替える予定です。これにより、JR交差点の流下能力が40m³/sとなり、平成20年8月豪雨時に流下した想定流量から、15m³/sの増加と

なります。加えて、JR東海道本線直上の牧内橋上部工を今年度から2カ年かけて行う予定です。

下流部については、堤防補強として、堤防高上げに必要な測量・設計・用地調査を今年度実施してまいります。

今後は、河川整備計画に基づく改修を下流から進めるとともに、残る床上事業上流部の「下河田橋」から「名鉄名古屋本線」までの区間について、昨年度から引き続き、暫々定改修の検討を続けてまいります。

愛知県

「砂川」は、「上松橋」下流からその上流の600m区間について、平成21年度から「床上浸水対策特別緊急事業」に着手し、平成27年度に完了。JR東海道本線交差点下流の未改修区間にある道路橋3橋は、国の「大規模特定河川事業」に新規採択されましたので、今年度から計画的かつ集中的に改築を進めてまいります。具体的には、今年度は最下流の「砂川橋」の迂回路に必要な物件補償、及び仮橋工事の一部を行い、「若松橋」と「中根橋」については、詳細設計を

進めてまいります。その上流部であるJR東海道本線交差点の改修に向けて、(都)若松線の整備と一体的に取り組みますように今後も調整をお願いするとともに、今年度は用地測量、及び物件調査を行ってまいります。

